

三里塚で5・17労働連帯



87. 5. 7
No. 2543

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五(六)(公衆)〇四七二(22)七二〇七

すべての組合員のみなさん！
今日、国鉄「分割・民営化」が強行され、そのどさくさにまぎれてあらゆる権利が剥奪されようとしているなかで、われわれは、5・17三里塚闘争を突破口に、今まで奪われてきた全てのものを取り返す反撃のたたかいに起ち上がらなければならぬ。反対同盟北原事務局長への成田市民の圧倒的支援の声に応え、5・17三里塚闘争に労働連帯の真価をかけて全力で決起しよう！

農民を人とも思わぬ攻撃

日帝・中曽根体制は、三里塚空港の「九〇年二期完成」というタイムリミットに追い詰められ、ますます凶暴な攻撃にうってでてきている。今年に入ってから攻撃を見ても、二月二四日、フェンス内公団用地の駐機場予定地・谷地部分への盛り土工事、三月十五日、東峰十字路一帯の整地、道路拡張と新道路建設、四月十一日、三月三十日に移転した裏切り者・石橋政次の家屋撤去と、その宅地などを有刺鉄線で囲む工事、四月十七日、私有地であることが明白な高谷川床地に対する水路拡幅工事等々の攻撃を強行してきているのだ。

このように、農民を人とも思わず、多数の機動隊の暴力をもって農地を取り上げようとする攻撃が白昼公然と行われているのだ。

北原事務局長当選は成田市民の声を表れ

しかし、この反動極まる中曽根の攻撃に対し、反対同盟は「3・29三里塚」の大成功と、北原事務局長の成田市議四選達成という大勝利をかちとり敵に痛打を浴びせている。

とくに、成田市議選においては「軍

事空港粉碎」「二期阻止」を真正面から成田市民に訴え勝利したのだ。成田市議会や周辺市町村で「二期推進」が自民党を中心に意図的に叫ばれるというなかで、当の成田市民は「軍事空港反対」という声を北原事務局長に投票することにしめし、それが一二四一票九位当選というかたちで表れたのだ。この大勝利で二期工事を阻止せよ。

「分割・民営化」攻撃は三里塚と同じ攻撃

また、国鉄労働者にかげられた「分割・民営化」攻撃が、国鉄労働者の生活と権利を一切無視して一方的に決定され、挙げ句に十万人以上の首が切られ、すべての権利、既得権が奪われようとしている現実こそ、三里塚の農民に加えられている攻撃と全く同質のものなのだ。

そして、この「分割・民営化」攻撃に反撃したのは、唯一、三里塚を闘う動労千葉だけであり、この闘いこそ「不屈」「非妥協」「実力闘争」を闘う三里塚反対同盟から学びとったものだ。今こそ二期攻撃の真只中で闘う反対同盟の呼びかけに応え、労働連帯の真価を発揮して5・17三里塚現地闘争へ全力で決起しよう。そして、この決起を火点に、今まで奪われてきた全ての権利を取り戻そうではないか！